

いわない 社協だより

岩内町社会福祉協議会

第
75
号

社会福祉法人
岩内町社会福祉協議会
〒045-0022
岩内郡岩内町字清住167
岩内町老人福祉センター内
TEL 0135-62-3328
FAX 0135-62-3859

平成28年12月1日



平成28年6月16日に清住・相生地区、10月26日には高台・万代地区を対象に高齢者ふれあい昼食会を開催しました。

当日は地域包括支援センターの職員による認知症クイズや健康体操、頭を使ったゲームなどで大いに盛り上がり、そして、丁度お腹がすいた頃合いに食生活改善協議会会員の手作りのお弁当をみんなでわいわいとおしゃべりをしながらおいしくいただきました。

平成27年度事業報告

○理事会 3回開催（5月、12月、3月）

○評議員会 2回開催（5月、3月）

○小地域福祉活動事業

- ・5町内会（合計708世帯）において、高齢者見守り福祉カードの作成（106世帯）及び定期的な声掛け・見守り活動（63世帯）を行いました。各町内会単位で定めた見守りが必要と思われる世帯に対し見守りカードの作成、そのうち定期的な声掛けや見守りを希望された方に対し、安否確認を兼ねた声掛け訪問などを町内会単位で実施していただきました。（年間延べ801回実施）

○介護保険サービス

- ・訪問介護事業 月平均162名利用（年間延べ13,212回のヘルパー訪問）
- ・居宅介護支援事業 月平均 56名利用（介護サービス計画《ケアプラン》の作成）
- ・福祉用具貸与事業 月平均 49名利用（電動ベッド、車椅子、歩行器、手すり、スロープ等の貸与）

○障害福祉サービス

- ・居宅介護事業 月平均 8 名利用（年間延べ681回のヘルパー訪問）
- ・重度訪問介護事業 月平均 1 名利用（年間延べ 7 回のヘルパー訪問）

○受託事業

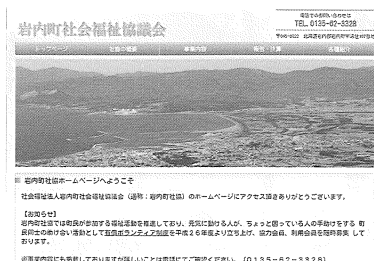
- ・生活支援指導訪問事業 月平均 4 名利用（年間延べ307回訪問）
- ・訪問給食サービス事業 月平均46名利用（年間延べ9,426食配送）
- ・車いす移送サービス事業 登録利用者数40名（年間延べ260回運行）
- ・手話奉仕員養成講座（岩手4ヶ町村） 受講生4名（手話奉仕員養成講座〔応用課程〕実施）
- ・日常生活自立支援事業 利用者4名（年間延べ59回の訪問及び92回の電話相談）
- ・電話サービス事業 緊急通報システム利用者に対し毎月1回電話による安否確認（月平均68名の利用者に対し年間延べ815回の安否確認を行いました。）

○赤い羽根共同募金運動（10月1日～12月31日）

○赤い羽根共同募金助成金による事業

- ・高齢者ふれあい昼食会 2回開催（6月栄地区44名参加、10月東山地区54名参加）
- ・男の料理教室（7月開催 16名参加）
- ・高齢者ふれあいパークゴルフ大会（7月開催 44名参加 男性25名 女性19名）
- ・要保護世帯児童修学旅行援助事業（対象者67名）
- ・ボランティア団体活動助成事業
- ・老人クラブ団体活動助成事業
- ・社協だより発行（12月）
- ・ホームページ開設事業

（6月より開始 <http://www.protech-web.co.jp/homepage/iwanaisyakyou/>）



（ホーム
ページで
は随時
確認
でき
ます
が）



（歳末
福祉
パト
ロール
配布
され
る口
取り
菓子）

○歳末たすけあい運動（12月1日～12月25日）

○歳末たすけあい募金助成金による事業

- ・要保護世帯へ歳末見舞金支給（62世帯に支給）
- ・児童施設入所者へ歳末義援金支給（56名に支給）
- ・各福祉施設、団体へ歳末義援金支給（5施設・団体に助成）
- ・歳末福祉パトロール（口取り配布）事業（570件に配布）

○貸付事業

- ・生活福祉資金貸付事業（実施主体：北海道社会福祉協議会）…貸付決定件数 0 件
- ・愛情金庫貸付事業（実施主体：岩内町社会福祉協議会）…貸付件数32件

○指定管理者事業

- ・岩内町デイサービスセンター管理運営事業 1日平均12名利用（年間延べ利用者数3,478名）
- ・岩内町老人福祉センター管理運営事業 センター利用者年間延べ人数49,950名（入浴利用者数34,076名）



岩内町地域交流センター1階に展示室を開設



三幸福祉力レジャー教室の開催しました。

○ボランティア活動関連

- ・社協ボランティア「いきがい」活動 年間延べ71件の生活支援活動（窓のビニール張り・取外、小破修繕、草刈り、除雪）
- ・ボランティアグループ「火曜会」活動（声かけ訪問、電話サービス）月平均6名利用（年間延べ176回の訪問及び電話での声掛け）
- ・ボランティア保険取扱事務…13件、計158名に対しての取扱事務対応
- ・有償ボランティア活動…利用会員 109名に対し協力会員30名により、合計282回の種々の支援を実施。

○その他

- ・介護教室の開催（6月ゆずりはの会と共催44名参加、11月岩内町地域交流センターにて実技講習10名参加）
- ・福祉用具展示室の開設（岩内町地域交流センター1階にて介護保険でリース及び購入可能な商品の展示）
- ・手話通訳派遣事業（岩宇4ヶ町村、寿都町共同事業）年間延べ47回派遣
- ・古切手、アルミ缶、リングブルの収集
- ・福祉ベッド15件、車いす14件、ポータブルトイレ7件、歩行器1件、入浴補助用具8件の無償貸与
- ・社会福祉関係団体委任事業（岩内町殉国遺族会事務局）

平成27年度 岩内町社会福祉協議会収支決算

貸借対照表（平成28年3月31日現在） 単位：千円

資産の部		負債の部	
・流動資産	25,674	・流動負債	9,203
現金預金	13,890	事業未払金	8,216
事業未収金	11,164	職員預り金	940
短期貸付金	571	前受金	47
仮払金	49	・固定負債	18,798
・固定資産	57,367	退職給付引当金	18,798
定期預金	1,000	負債の部合計	28,001
建物	210	純資産の部	
車輛運搬具	4,151	・基本金	1,000
器具及び備品	132	・国庫補助金等特別積立金	1,014
退職給付引当資産	18,798	・その他の積立金	34,256
財政調整積立資産	11,975	財政調整積立金	11,975
基盤強化基金積立資産	18,577	基盤強化基金積立金	18,577
車輛更新資金基金積立資産	2,524	車輛更新資金基金積立金	2,524
		愛情金庫積立金	1,180
		・次期繰越活動増減差額	18,770
		純資産の部合計	55,040
資産の部合計	83,041	負債及び純資産の部合計	83,041

平成27年度資金収支計算書 単位：千円

収入科目	予算額	決算額	差異	支出科目	予算額	決算額	差異
会費収入	1,900	1,767	△133	人件費支出	108,274	103,575	4,699
寄附金収入	490	318	△172	事業費支出	27,816	25,940	1,876
経常経費補助金収入	8,479	8,382	△97	事務費支出	13,807	12,811	996
受託金収入	59,932	59,831	△101	貸付事業支出	1,800	741	1,059
貸付事業収入	1,299	756	△543	共同募金配分金事業費	1,937	1,856	81
事業収入	391	319	△72	助成金支出	694	694	0
負担金収入	300	300	0	負担金支出	410	377	33
介護保険事業収入	63,450	58,548	△4,902				
障害福祉サービス等事業収入	6,000	5,068	△932				
受取利息配当金収入	4	3	△1				
その他の収入	930	949	19				
				固定資産取得支出	1,600	1,570	30
積立資産取崩収入	5,893	5,814	△79	積立資産支出	2,562	2,541	21
事業区分間繰入金収入	500	500	0	事業区分間繰入金支出	500	500	0
拠点区分間繰入金収入	2,280	1,354	△926	拠点区分間繰入金支出	2,280	1,354	926
サービス区分間繰入金収入	12,580	11,820	△760	サービス区分間繰入金支出	12,580	11,820	760
①当期資金収入計	164,428	155,729	△8,699	②当期資金支出計	174,260	163,779	10,481
				③予備費	15,548		15,548
当期資金収支差額合計 ④=①-②-③				△25,380	△8,050	17,330	
前期末支払資金残高 ⑤				25,380	23,949	△1,431	
当期末支払資金残高 ⑥=④+⑤				0	15,899	15,899	

平成28年度岩内町社会福祉協議会事業計画

- (1) 少子高齢化や住民生活の多様化などにより様々な生活課題への対応が求められてきており、特に高齢者や障がいを持つ方などが安心して日常生活を送り続けるためには、公的な福祉サービス等では対応できない部分への幅広い支援が必要であります。
このため、より多くのボランティアの人材を確保し、幅広い支援活動に対応できる体制づくりを目指し、平成26年5月より有償ボランティア活動『たすけて』を立ち上げ実施しております。
草刈りや除雪、居室清掃やゴミ出し、通院同行など幅広く利用されており、利用会員は年々増加し大変喜ばれていますが、更に認知度を高めるよう継続して活動のPRに努めて参ります。
また、協力会員については、自ら活動に参加することで健康増進を図り、やりがいや生きがいなどを見出し長く元気に地域生活が送れることを目的としておりますが、会員数の伸び悩みにより特に除雪の利用希望に対応しきれないという現状であり、協力会員の増強が喫緊の課題であります。更なる周知活動とボランティア団体や老人クラブなど福祉関係団体との連携を図り、幅広い支援活動に対応できるようより多くの人材確保に努めて参ります。
- (2) 一人暮らし高齢者や高齢夫婦世帯の増加等に伴い、全国的にも孤立死や消費者被害、詐欺、虐待、老老介護を背景とする痛ましい事件等も後を絶たず問題となっております。
これらを未然に防止あるいは早期に発見し問題解決につなげるためには、普段からの関わりによる気づきが重要であります。
そのため、これまで同様、町内会等の小地域を基盤として見守り活動や援助活動などが提供できる体制（ふれあいネットワーク活動）づくりを引き続き推進し、高齢者や障がいを持つ方などが安心して暮らしていける地域づくりを目指して参ります。
- (3) 介護保険事業については、平成27年度の法改正にともなう報酬改定や利用者の異動等により大幅に減収となる見込みであり、より一層、経営状況を的確に見極め、適正な人員配置や労務管理に努め経営の安定化を図って参ります。
また、法改正により、予防給付のうち訪問介護・通所介護については、平成29年度末までに地域の実情に応じ住民主体の取組を含めた多様な主体により、効果的、効率的にサービスを提供できるようにと地域支援事業へ移行することとなります。町としてどのような形に移行を図るのか、早めの情報収集と研鑽に努め、高齢者の生活を支える新たな地域支援事業において社協として役割を発揮していけるよう努めて参ります。
- (4) 在宅サービスを提供する者として利用者個々の相違を的確に見極め、適切な支援ができるよう努めるとともに、町をはじめ福祉関係機関等との連携を密にし、問題の早期発見、ニーズの明確化に努め、効果的な事業運営を推進して参ります。
- (5) 高齢や障がいにより日常生活の判断に不安がある方を対象に行っている日常生活自立支援事業（福祉サービスの利用手続きや生活費の管理支援など）については、利用件数や相談件数も徐々に増加しておりますが、潜在する要援護者も多くいるものと推測され、今後においても利用者の増加が見込まれますので、支援員の確保を図るなど適正に実施できるよう努めて参ります。
- (6) 会計業務については、内部監査や外部監査の実施により継続的に適正に実施されるよう努めて参ります。
また、本年より実施されたマイナンバー制度に関しては、特定個人情報等の適正管理に努め事務処理を行って参ります。
- (7) 社協の広報活動については、社協だよりの発行とともに、昨年度より開設したホームページ等により事業活動のお知らせなど随時、効果的に発信し周知活動に努めて参ります。
- (8) 今日の厳しい社会、経済状況を反映して、社協会費や寄附金なども減少傾向にありますが、出来る限り自己財源の確保に努めるとともに、職員の資質向上に向けて積極的に研修会等へ参加し、社協基盤の充実強化を図り、各種事業が円滑に運営出来るよう努力して参ります。

平成28年度岩内町社会福祉協議会収支予算

単位:千円

資金収入の部				資金支出の部			
科目	本年度予算	前年度予算	増減	科目	本年度予算	前年度予算	増減
会費収入	2,000	2,200	△200	人件費支出	107,762	108,199	△437
寄附金収入	500	1,000	△500	事業費支出	25,142	28,766	△3,624
経常経費補助金収入	8,275	8,479	△204	事務費支出	13,725	12,927	798
受託金収入	59,777	60,072	△295	貸付事業支出	1,670	1,800	△130
貸付事業収入	999	1,299	△300	共同募金配分金事業費	1,730	1,937	△207
事業収入	276	391	△115	助成金支出	694	694	0
負担金収入	300	300	0	負担金支出	410	410	0
介護保険事業収入	58,100	65,500	△7,400	固定資産取得支出	0	1,600	△1,600
障害福祉サービス等事業収入	5,600	6,000	△400	積立資産支出	2,615	2,535	80
受取利息配当金収入	4	4	0	事業区分間繰入金支出	0	500	△500
その他の収入	1,010	930	80	拠点区分間繰入金支出	1,470	2,280	△810
積立資産取崩収入	9,500	2,893	6,607	サービス区分間繰入金支出	6,254	14,510	△8,256
事業区分間繰入金収入	0	500	△500				
拠点区分間繰入金収入	1,470	2,280	△810				
サービス区分間繰入金収入	6,254	14,510	△8,256				
当期収入額計	154,065	166,358	△12,293	当期支出額計	161,472	176,158	△14,686
前期末支払資金残高	16,300	25,380	△9,080	予備費	8,893	15,580	△6,687
収入合計	170,365	191,738	△21,373	支出合計	170,365	191,738	△21,373

地域で助け合い 有償ボランティア「たすけ^て」のご案内

**困っていることはありませんか？
除雪、草刈りなど何でも相談**

★利用できる方：概ね65歳以上の独居又は夫婦のみの世帯、障がい（利用会員）のある方

☆手助けする方：「地域の役に立ちたい」「人の役に立ちたい」と（協力会員）いう気持ちのある方。

※募集しています（年齢制限なし）

手 助 け 内 容	利 用 料 金
日曜大工、家の掃除などの生活支援	1時間 500円
除雪、草刈り、冬囲い	1回 500円
ゴミ出し	1回 100円
近所への同行などの外出支援	1時間 500円
近隣市町村の病院への付き添い	2,000円（6時間未満）3,000円（6時間以上） 注：交通費は別途必要（実費）



**詳しいことは岩内町ボランティアセンターへ
☎ 62-3328**

訪問介護サービス

岩内町社協では、要介護及び要支援認定を受けた方に対し、ご自宅にホームヘルパーが訪問して身体介護や生活支援を行っております。

身体介護は、入浴や清拭、着替え、食事、排泄の介助、買物同行や通院介助などです。また、生活支援は、食事の用意や洗濯、居室の掃除、買物の代行などを行います。

利用料金は、サービス内容や利用時間によって単価が定められており、所得に応じてその1割または2割が利用者の負担となります。

また、障害者総合支援法における事業者指定を受け、障がい者（児）等に対しても同様のサービスを行っておりますので、サービス利用のご希望やお困りのことがありましたらお気軽に社協までご連絡ください。

パートヘルパーを募集します

岩内町社協では、週3日～4日で1日3時間程度の勤務が可能な訪問介護員（ホームヘルパー）を募集しています。

応募資格はホームヘルパー2級以上及び普通自動車免許。

社協事務局（岩内町老人福祉センター内 TEL62-3328）で随時受付しておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

車いす移送サービス

岩内町から受託して移送サービスを実施しています。

町内に居住し在宅で車いすを利用している方が対象となり、次の場合に利用することができます。

- ① 病院へ通院及び入院をする場合
- ② 入院中の病院から外出又は外泊をする場合
- ③ 歯科医院へ通院する場合
- ④ 町及び福祉団体が開催する行事に参加する場合

車いすに乗ったまま乗降車できる福祉車両（通称「ひまわり号」）で送迎を行っており、多くの利用者に喜ばれています。

車いすの貸出しもできますので、利用ご希望の方は、事前に社協までご連絡ください。

- ・運行範囲 岩内町内（一部共和町）
月曜日～金曜日（祝日除く）
- ・運行時間 8時45分～17時15分
- ・利用料金 無料



（スロープを上げてひまわり号に乗車します）

訪問給食サービス

岩内町から受託して「訪問給食サービス」を実施しています。

町内在住で、自分で食事を賄うことが困難な高齢者や障がいのある方へ夕食をお届けするサービスです。デイサービスセンターにおいて、栄養のバランスを考えた献立を女性スタッフが心を込めて調理しており、配食時には利用者の安否を確認し、ふれあいを深めるよう努めています。

- ・実施日 月曜日から土曜日まで（祝日を除く）
- ・利用日 週3日か6日のどちらか
- ・料金 1食500円

ご利用の申請は、役場介護保険担当（電話67-7085）まで。



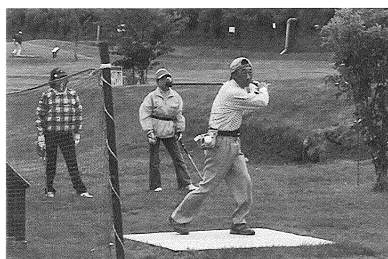
（お弁当を笑顔で受け取る利用されている方々。おいしくいただいてもらいうような心を込めて作ります（下段右）

ふれあいパークゴルフ大会

高齢者の健康増進と交流を目的に毎年行っている社協会長杯ふれあいパークゴルフ大会を七月二十七日に開催しました。

第二十回の

記念大会となつた今年は三十二名の方が参加され、日頃の練習の成果を発揮し皆さんすばらしいプレイをされておりました。



男の料理教室

七月二十一日、文化センターにおいて男の料理教室を開催しました。

今年は十三名の男性が参加され、岩内町食生活改善協議会の会員さんの手ほどきを受けて、鯿の蒲焼きや味噌汁、キャベツの塩もみなどを慣れない手つきながらも楽しみながら挑戦していました。

苦労して作った料理の味は格別のようで皆で美味しくいただきました。



歳末見舞金交付のお知らせ

岩内町社会福祉協議会では、次の低所得世帯に対し少しでも温かいお正月を迎えることができるよう、歳末たすけあい募金を財源として「歳末見舞金」を交付いたします。
(交付予定額 1世帯あたり5,000円)

- 【対象世帯】 ①75歳以上の単身世帯
②その他75歳以上の方のみで構成される世帯
★平成28年度の町民税が非課税世帯であること。
★平成27年中の収入が、単身世帯で90万円以下、複数世帯で133万円以下であること。
※年齢は数え年（昭和17年12月31日以前に生まれた方）
※生活保護受給世帯及び入院中、施設入所中の方は対象外となります。
※住民票上世帯分離していても、同じ家に住んでいる場合は同居とみなします。

【申込み方法】

- 申請窓口 岩内町社会福祉協議会または地区の民生委員。
社協まで申請に来られない方は、地区の民生委員までご連絡下さい。
○必要なもの 印鑑、遺族年金または障害年金を受給されている方は、受給額がわかるもの
○しめきり 平成28年12月12日(月)まで
○お問い合わせ 社会福祉法人岩内町社会福祉協議会
岩内町字清住167番地
(岩内町老人福祉センター内)
電話 62-3328
FAX 62-3859

平成27年度 共同募金実績

昨年度の共同募金は

戸別募金	930千円
街頭募金	16千円
職域募金	69千円
その他	523千円
計	1,538千円

併せて1,538千円と多くの方々よりご協力をいただきました。
ご厚志に感謝申し上げます。

なお岩内町社協へは630千円が助成され、貴重な財源として児童福祉、老人福祉、ボランティア活動に使われております。

平成27年度 歳末たすけあい実績

収入	136件	980,219円
前年度繰越金		224,549円

助成内訳

低所得高齢者世帯	62件	310,000円
児童施設入所者	56件	112,000円
施設・団体配分	5件	170,000円
歳末福祉パトロール	570件	427,500円
計		1,019,500円

今年も赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい運動へのご協力お願い致します。

今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まり今年で70回目を迎えております。毎年皆さまからご協力頂いた寄付金は道内の高齢者や障がい者のみならず、児童や青少年、住民全般を対象とした福祉のために活用されております。

なお今年は寄付金付きピンバッジ『たら丸ピンバッジ』を限定500個作成し、好評につき在庫が残りわずかとなっております。《販売価格は1個500円で製作費を除いた額(304円)が赤い羽根募金として募金されます。》
※販売窓口は下記のとおり

また、例年同様12月1日からは歳末たすけあい運動が全国一斉に始まり、赤い羽根共同募金運動同様、法人、町内会等の皆さまに募金協力をお願いしております。集まった募金は例年同様、低所得高齢者世帯に対する歳末見舞金交付事業や、高齢者宅への口取り菓子を配布する歳末パトロール事業等全て岩内町の福祉事業に充てるよう実施予定しております。皆さまのご協力を切にお願い致します。

御協力いただいた皆様へ、
この度は、赤い羽根共同募金運動にご協力いただき誠にありがとうございます。ご協力いただいた皆様に感謝の意を込めて「たら丸」ピンバッジをお贈り致します。

☆岩内町ご当地キャラクター「たら丸」について☆
たら丸は、岩内町に本拠を置く、スケウダラをモチーフにしたキャラクターです。双子の妹に「べに子」年の離れた弟に「びん助」がいる。なによりおしゃべり、口はたらき、黒長靴を履き、手には朝もぎグリーンアスパラを拵えています。
性別：男
特技：格闘、スキーボード
好物：寿司、アスパラ、餅、蕎麦、岩内町の深層水

一人ひとりの想いを繋いで、大きな力に。
岩内町共同募金委員会
岩内町字清住167番地 老人福祉センター内
TEL0135-62-3328 FAX0135-62-3859

☆岩内町限定☆
たら丸



赤い羽根共同募金

☆☆ たら丸ピンバッジ販売窓口 ☆☆

【窓口】

岩内町共同募金委員会（岩内町社協内）

【住所】

〒045-0022
北海道岩内郡岩内町字清住167番地
老人福祉センター内

【電話】

0135-62-3328

★「声掛けサービス」利用してみませんか！★

お一人暮らし又はご夫婦の高齢者宅に、訪問及び電話での声掛けサービスを実施しております。ボランティアグループ「火曜会」の皆さんにより、安否確認や、会話を通しての健康状態の確認、励ましや孤独感の解消に努めております。

・主なサービス内容

- ①訪問声掛けサービス：週1回程度のお宅訪問。
- ②電話声掛けサービス：週1～2回程度のお電話による安否確認。

※利用料金などはかかりません。

お気軽に岩内町社協までご連絡・ご相談ください！

また、「火曜会」会員も随時募集しております！一緒に楽しく活動してみませんか？ご興味のある方は是非ご連絡下さい！

お問い合わせ：岩内町社会福祉協議会

☎62-3328

老人クラブコーナー

「岩内町老人クラブ」の紹介

平成五年に岩内町老人クラブ連合会が創設され二十三年が経過しました。

その間歴代の役員、会員の皆様の熱意と努力、そして関係機関の協力のもとに十の単位クラブ、四月現在で三六三名の会員が「健康・友愛・奉仕」を信条に活動しております。

「岩内町老人クラブ活動内容」

○連合会では

- ①岩内町老人クラブ大会、健康ウォーキング講習会、基礎救命講習会、交通安全教室、新年会
- ②連合会だよりの発行、おたのしみパークゴルフ会、赤い羽根街頭共同募金及び交通安全運動の参加、女性部集会、特別養護老人ホーム「ふれ愛の郷」奉仕活動
- ③会員の孤立死を出さない安否確認の取り組み、緊急時における救急体制の取り組み、救急医療情報キットの活用、高齢者ミニ



（岩内町老人クラブ大会
芸能発表の一場面）

運動会、いきいき料理教室の参加

○単位クラブでは

- ①介護予防に関する研修会、安否確認、誕生会、忘年会、新年会、観桜会、ひな祭り、研修旅行、交通安全指導、会報の発行
- ②歩こう会、体験発表会、カラオケサークル、舞踊サークルなど

「老人クラブ加入のおすすめ」

概ね六十歳以上の町民なら誰でも会員になります。新会員からはもつと早く加入すれば良かったという感想も聞かれます。いつまでも住み慣れた地域で、元気に暮らし続けるために、あなたも老人クラブという社会活動に参加してみませんか。

老人クラブにはいつでも加入できます。お気軽に声を掛けてください。お問い合わせ先

岩内町老人クラブ連合会

事務局長 花田 敏正

（町老人福祉センター内）

電話 62-3328



（蘭越町グループホームの視察
職員の説明を聞く会員）